

横浜市ひとり親家庭支援事業におけるエビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング (EBPM) に基づいた課題整理及び成果連動型委託契約 (PFS) の導入可能性調査業務委託 契約結果

横浜市ひとり親家庭支援事業におけるエビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング (EBPM) に基づいた課題整理及び成果連動型委託契約 (PFS) の導入可能性調査業務委託について、公募型プロポーザル方式にて受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名

横浜市ひとり親家庭支援事業におけるエビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング (EBPM) に基づいた課題整理及び成果連動型委託契約 (PFS) の導入可能性調査業務委託

2 委託内容

「データを重視した政策形成・根拠に基づく施策立案」(EBPM) の観点から、ひとり親家庭自立支援事業の制度の捉え方を再度確認し、より効果的な事業実施の在り方と、成果連動型民間委託 (PFS) による契約の導入可否を検討するため、調査の委託を実施します。

3 契約の相手方

有限責任監査法人 トーマツ

4 契約金額

¥5,900,000.-

5 契約日

令和3年5月20日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
有限責任監査法人 トーマツ	229	1
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 株式会社	217	2
株式会社 日本総合研究所	173	3

7 評価基準・評価委員会開催経過等

開催日時	令和3年3月25日 13時10分～15時40分
開催場所	横浜市中区本町6丁目50番地の10 横浜市役所会議室
議事内容	提案者ヒアリング (提案書説明及び質疑応答)、評価、評価の集計
評価基準	別紙のとおり

8 問合せ先

こども青少年局こども家庭課 (045-671-2390)

提案書評価基準

1 業務名称

横浜市ひとり親家庭等支援事業におけるエビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング（E B P M）に基づいた課題整理及び成果連動型民間委託契約（P F S）の導入可能性調査業務委託

2 評価基準について

表 1 の評価項目及び重みづけのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は表 2 のとおりとします。

採点が同点の場合は、評価事項のうち、「提案内容に関する視点」の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点
				加重倍率	
委託業務の実 施体制 (15/55点)	業務執行体制の妥当性		5		× 1
	E B P Mに関する関連能力や実績		5		× 1
	P F Sに関する関連能力や実績		5		× 1
提案内容の 妥当性及び 実現性 (40/55 点)	業務実施方 針	ひとり親世帯の現状と課題	5		× 2
		ひとり親世帯への行政の支援におけ る現状と課題	5		× 2
	実施計画		5		× 4
評点の合計 (55点満点)					

【評価・採用にあたっての留意点】

- ・ 55点（加重倍率適用後）×委員5名＝275点満点
- ・ 委員5名の合計が138点未満の場合は、プロポーザルは特定されないものとする。
- ・ 項目のうち一つでも、1点を付けた委員が過半数を超えたものがある場合も同上。

表2 評価の視点

評価項目		評価の着目点	評価				
			5	4	3	2	1
委託業務の実施体制 (様式4)	業務執行体制の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 業務を実施する体制は揃っているか。(専任担当の有無、専門能力の有無、組織的対応など) 	本業務を円滑に実施できる体制が十分に確保されている。		本業務を円滑に実施できる体制が確保されている。		本業務を円滑に実施できる体制が確保されていない。
	E B P Mに関する関連能力や実績	<ul style="list-style-type: none"> E B P Mに関する認識が記載されている E B P Mに関する調査の実施件数が記載されている E B P Mに関する調査内容の事例が記載されている E B P M調査を行ったことによる効果が記載されている 	的確に把握しており、本業務の実施に十分な能力を有している。		把握しており、本業務の実施に足る能力を有している。		把握できておらず、本業務の実施に足る能力を有していない。
	P F Sに関する関連能力や実績	<ul style="list-style-type: none"> P F Sに関する認識が記載されている P F Sに関する調査の実施件数が記載されている P F Sに関する調査内容の事例が記載されている P F S調査を行ったことによる効果が記載されている 	的確に把握しており、本業務の実施に十分な能力を有している。		把握しており、本業務の実施に足る能力を有している。		把握できておらず、本業務の実施に足る能力を有していない。
提案内容の妥当性及び実現性	業務の実施方針 (様式5)	ひとり親世帯の現状と課題	現状・課題共に的確に理解している。	現状・課題共に理解している。	どちらともいえない。	現状は理解できているが、課題についてあまり理解していない。	理解していない。
		ひとり親世帯への行政の支援における現状と課題	現状・課題共に的確に理解している。	現状・課題共に理解している。	どちらともいえない。	現状は理解できているが、課題についてあまり理解していない。	理解していない。
	業務の実施計画 (様式6)	ひとり親家庭支援事業の課題整理、委託契約実現に向けた具体的な計画となっているか。	計画に、実現性・具体性が十分にある。	計画に、実現性・具体性がある。	どちらともいえない	実現性・具体性がない。	実現性・具体性もない。